

**令和7年度（2025年度）第2回
南あわじ市国民健康保険運営協議会会議録要旨**

開催日時 令和8年（2026年）2月24日（火） 午後7時30分

開催場所 南あわじ市役所本館 304・305 会議室

南あわじ市国民健康保険協議会

会議録要旨

会議の名称	令和7年度第2回南あわじ市国民健康保険運営協議会
開催日時	令和8年2月24日（火） 19時30分～20時35分
開催場所	南あわじ市役所本館 304・305 会議室
出席委員	松坂会長 市川委員 山口委員 齋藤委員 柴田委員 太田委員 神代委員 仲野委員 松下委員
欠席委員	なし
事務局	西岡市民福祉部長 齋藤市民福祉部付部長 金山長寿・保険課長 助嶋税務課長 松本税務課副課長 山野税務課係長 川添税務課係長 濱口長寿・保険課係長 眞野長寿・保険課主査 谷口長寿・保険課主査
傍聴人数	0人
公開区分	公開
議題	(1) 令和7年度長保諮問第2号 令和8年度南あわじ市国民健康保険税率の算定について (2) 令和7年度南あわじ市国民健康保険事業の運営状況等について (3) 令和8年度南あわじ市国民健康保険事業の運営方針等について
議事内容	【審議等概要】 (1) 令和7年度長保諮問第2号 令和8年度南あわじ市国民健康保険税率の算定について <事務局より説明> 令和8年度南あわじ市国民健康保険税率の算定について諮問。 【質疑】 健康診断の受診率などが高いことが税率の算定値に関わってくるということか。

	<p>【回答】</p> <p>(市長)</p> <p>関わってくるが、子ども・子育て支援納付金分は国保税の全体から見ると、小さい額であるため、インセンティブによる交付金があったとしても、大部分は医療保険分などに充てられるため、大きくは変わることはない。</p> <p>【質疑】</p> <p>被保険者数の減少の割に歳出（一人当たり医療費）は段々と上がっている状態が見て取れる。そこはどのように調整していくのか。</p> <p>【回答】</p> <p>(市長)</p> <p>基本的には上がっていく。フレイル予防であるとか、できるだけ早い段階で病気を予防していくことによって医療費負担を少なくし、全体の負担を下げることを目指している。</p> <p>(事務局)</p> <p>一人当たりの医療費は毎年上昇している。しかしながら、本市は他市町と比較しても医療費水準が低い。これはインセンティブ交付金にも算定されるので、引き続き健康寿命を延ばす取組みを進めていきたいと考えている。</p> <p>(2) 令和7年度南あわじ市国民健康保険事業の運営状況等について</p> <p>(3) 令和8年度南あわじ市国民健康保険事業の運営方針等について</p> <p>－質疑・応答なし－</p> <p>【答申】</p> <p>令和8年度南あわじ市国民健康保険税率の算定について、市の意見が適当であるとして答申することで出席委員の承認を得る。</p>
--	---